

決 算 報 告 書

第5期（平成24年度）



自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日

京都府公立大学法人

平成24年度 決算報告書

京都府公立大学法人
(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金(京都府償還負担金含む)	8,818	8,817	▲ 1	
自己収入	24,235	26,224	1,989	
授業料及び入学検定料収入	2,007	2,092	85	
附属病院収入	22,027	23,457	1,430	(注1)
財産処分収入	3	6	3	
雑収入	198	667	469	(注2)
受託研究等収入及び寄附金収入	1,284	2,068	784	(注3)
長期借入金収入	2,932	2,031	▲ 901	(注4)
目的積立金取崩	0	123	123	(注5)
計	37,269	39,264	1,995	
支出				
業務費	30,069	32,857	2,788	
教育経費	267	588	321	(注6)
研究経費	1,034	980	▲ 54	
診療経費	10,833	12,609	1,776	(注7)
教育研究支援経費	101	196	95	
一般管理費	512	838	326	(注8)
人件費	17,322	17,644	322	(注9)
財務費用	223	229	6	
施設整備費等	3,371	1,845	▲ 1,526	(注10)
受託研究等研究経費及び寄附金事業費等	1,284	1,829	545	(注11)
京都府償還負担金	2,322	2,292	▲ 30	
計	37,269	39,054	1,785	

(備考) 運営費交付金のうち、2,321百万円は、京都府償還負担金として予算措置され、京都府に同額を返還するため、法人の収入として収益化せず、損益計算書には計上していません。

(注1) 外来患者数、手術件数の増等に伴う診療収入の増加等により、予算額に比して1,430百万円の増となりました。

(注2) 科学研究費補助金の間接経費収益の増等により、予算額に比して469百万円の増となりました。

(注3) 受託研究、受託事業等外部資金導入の推進による収入の増等により、予算額に比して784百万円の増となりました。

(注4) 外来診療棟関連整備費の一部を繰り越したこと等により、予算額に比して901百万円の減となりました。

- (注5) 目的積立金を財源とする機器整備等により、予算額に比して123百万円の増となりました。
- (注6) 教育施設・設備整備経費の増等により、予算額に比して321百万円の増となりました。
- (注7) 附属病院収入の増に伴う医薬品及び医療材料費の増等により、予算額に比して1,776百万円の増となりました。
- (注8) 大学運営経費の増等により、予算額に比して326百万円の増となりました。
- (注9) 患者増に伴う診療体制の充実により、予算額に比して322百万円の増となりました。
- (注10) 外来診療棟関連整備費の一部を繰り越したこと等により、予算額に比して1,526百万円の減となりました。
- (注11) 受託研究等収入の増等に伴う受託研究等研究経費の増等により、予算額に比して545百万円の増となりました。